

JATA26-003

2026年4月21日

JATA 運営役員 水野 剛（株式会社ビーエス観光 代表取締役）が 観光関係功労者 国土交通大臣表彰 受賞

一般社団法人日本旅行業協会（本部；東京都千代田区 以下 JATA）の運営役員、水野剛（株式会社ビーエス観光 代表取締役）が、「令和 8 年観光関係功労者国土交通大臣表彰」を 4 月 20 日（月）付けで受賞いたしました。

この賞は、国土交通省が、観光関係の事業に長年に渡って貢献し、顕著な功績をあげた経営者や従業員を表彰するものです。本年は、旅行業関係 11 名、ホテル業関係 13 名、旅館業関係 3 名の合計 27 名が受賞しました。受賞した水野運営役員の略歴や、受賞理由（実績）等は、以下の通りです。



「観光関係功労者国土交通大臣表彰を受賞した水野運営役員の「略歴」「受賞理由」及び「受賞コメント」」

<水野剛 JATA 運営役員 所属会社：株式会社ビーエス観光>

【略歴】

1984 年大学卒業後、外資系企業に就職。1987 年に株式会社ビーエス観光に入社、2010 年代表取締役役に就任、現在に至る。

現在、一般社団法人日本旅行業協会運営役員、同協会旅行業経営委員会副委員長、経営フォーラム部会部会長、トラベル懇話会理事、旅の専門店連合会（旅専）副会長。

【受賞理由】

ビーエス観光は、創業 50 年以上にわたり寺院・檀信徒を対象とした団体参拝旅行を専門とし、住職と共に一団を形成、企画担当者自ら添乗するという独自のビジネスモデルを確立しています。平日の旅行催行により、観光関連事業者の閑散期対策にも貢献しています。同社は仏教聖地巡礼の先駆けとして、1988 年にインド旅行専門ブランド「アショカツアーズ」を創設。個人旅行ブームを捉えて 10 年間で売上を 5 倍に伸ばし、インド旅行専門店としての地位を確立しました。この挑戦は国内外での雇用創出やインド地方都市の地域経済活性化にも寄与しています。2010 年の代表就任後は全社的な DX 化を推進し、クラウドシステム導入で経営判断の迅速化と透明化を実現、年間約 4,000 時間の時間外労働削減を達成し、JATA の表彰も受けました。また、育児休暇明けの個別勤務策定など、多様な働き方改革にも注力しています。団体旅行の参加者減少といった環境変化に対応するため、2021 年には新事業ブランド「ご縁ネットワーク」を立ち上げました。これはオンライン講話配信や寺院サポート業務を展開し、旅行以外の収益基盤を構築して寺院との共存共栄を目指すものです。さらに 2023 年より寺院ネットワークを活かしたインバウンド事業を始動。座禅や精進料理など「日本の心」を体験できる滞在型プログラムを企画し、日本文化の発信と地方創生に貢献することを目指しています。

また、2014 年より JATA の運営役員を務め、JATA 経営フォーラムの WEB 開催・無料化を推進し、視聴者数を約 9 倍（約 2,700 名）に拡大するなど、業界全体の知見共有と発展に貢献されました。

【受賞コメント】

このたび、観光関係功労者国土交通大臣表彰という栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。本受賞は、私個人のものではなく、創業以来 50 年以上にわたり、寺院様とその檀信徒の皆様を支えられ、団体参拝旅行に特化して歩み続けてきた当社の歴史と、関係者の皆様のご尽力の賜物であると深く感謝申し上げます。

また、一般社団法人日本旅行業協会（JATA）での活動を通じ、多くの諸先輩方や業界関係者の皆様にご指導をいただきながら、微力ながら業界発展に関わる機会を頂戴してまいりました。

今後は、これまで築いてきた寺院ネットワークを活かし、坐禅体験や精進料理など日本文化の魅力を発信するインバウンド事業にも積極的に取り組み、観光立国の実現と業界のさらなる発展に貢献してまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先 (一社) 日本旅行業協会広報部 TEL : 03 - 3592 - 1244
